

考えさせる社会科授業

4年2組の社会科の授業を参観しました。筆についての気付きを出させながら、広島県内の筆や琴、仏壇、宮島細工といった伝統工芸品を紹介し、熊野筆につなげました。本時のめあて「熊野の筆づくりの始まりについて考えよう」では、農業だけでは生活しにくかった熊野の地形に着目させ、奈良や和歌山に出稼ぎに行った人の視点に立たせて考えさせます。何もない中で考えさせるのではなく、教師が実際に見学に行って撮った写真や地図、資料等、考えさせるためのしかけを手掛かりに考えさせました。当時の人々の視点に立って考えさせることで、「なるほど。」「あっ、そうか。」といったつぶやきもたくさん聞かれました。授業後の振り返りでは、「もっと調べたい。」「気になる。」と、次時への意欲の高まりが見られました。

